

## 千住の街歩き

古い地図と新しい情報で、宿場町千住の今昔を巡る、大人の散歩旅へ。



40代からの街道歩き  
日光街道編  
街道歩き委員会・内田晃／著  
創英社  
江戸から出発して最初の宿場町は  
千住宿! 日光街道142kmを、無理なく  
楽しむ大人のための歴史探訪ガイド。



北千住・町屋・三ノ輪 + 南千住  
交通新聞社  
学生街や個性豊かな店を巡る、北千住周辺エリアのガイドブック。



千住いえまち  
千住いえまちプロジェクト／編集  
千住いえまちプロジェクト  
古民家や路地を守り、千住らしい街並みを生み出す、地域住民の熱い活動を紹介。



ビビビ美アダチ  
足立区文化遺産調査PRマンガ  
足立区立郷土博物館／監修  
加藤ゆづか／まんが  
足立区立郷土博物館

### 私の読書通帳から No.22

「足立区文化遺産調査PRマンガ」の副題の通り、郷土博物館実在の「コバヤシ」学芸員がナビゲーターとなり、「足立にいた&やってきたスゴイ人たちが築いた足立の文化」を分かりやすく解説するマンガ本です。

かつて千住宿の繁栄を支えた裕福な「旦那衆」がパトロンとなって、絵師を支えることで生まれたのが「千住の琳派」。その存在を明らかにした

のが、区制80周年を記念して本格化した区の「文化遺産調査」でした。

千住の地に脈々と伝えられてきた文化や美術の分厚さ、底力に触れるには絶対に外せない一冊です。因みにマンガも博物館職員が描いています。



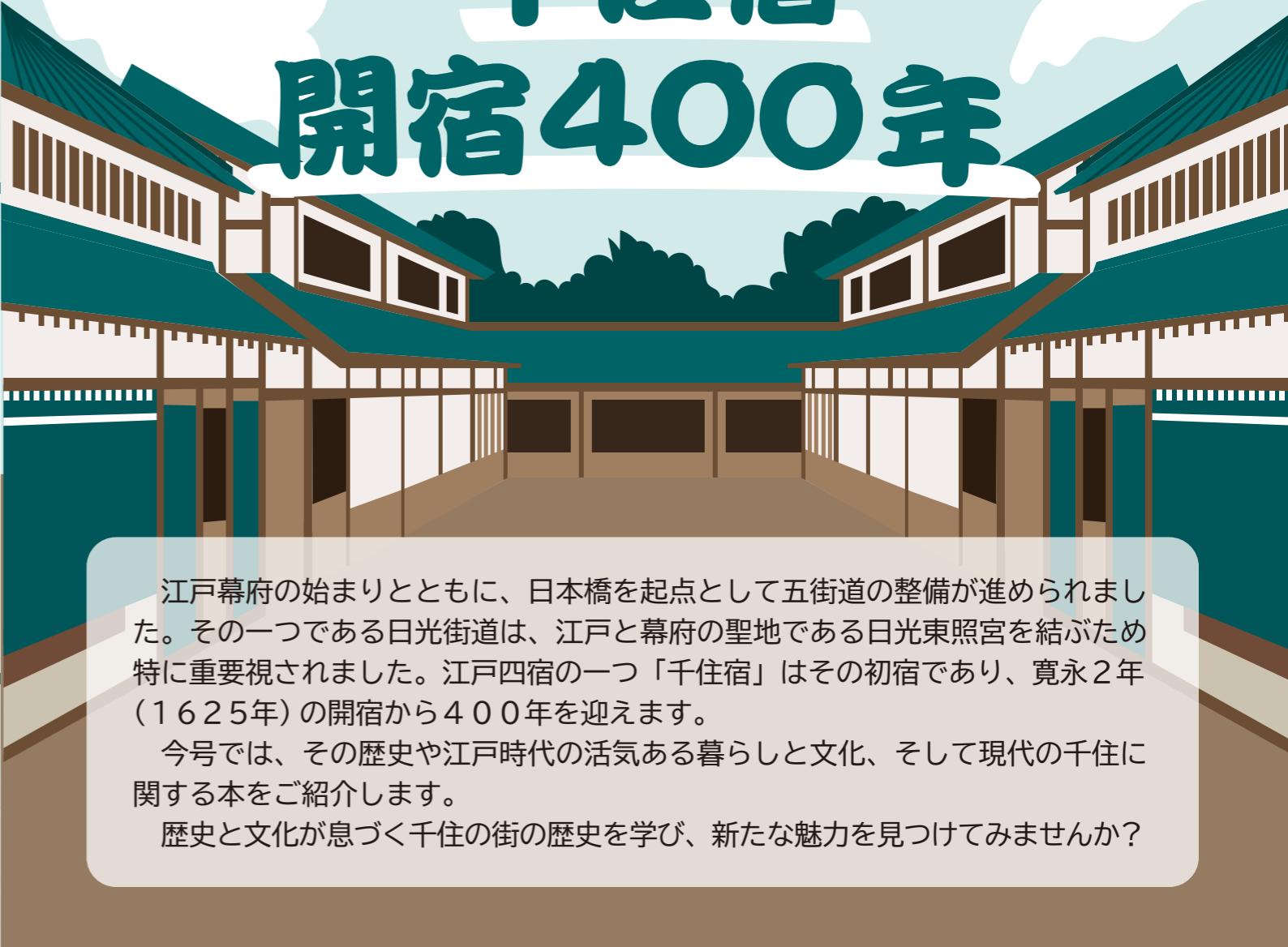
文/足立区長  
近藤やよい



図書館は本と人とのかけはしです。

図書館だより  
2025年12月134号

# 千住宿 開宿400年



江戸幕府の始まりとともに、日本橋を起点として五街道の整備が進められました。その一つである日光街道は、江戸と幕府の聖地である日光東照宮を結ぶために重要視されました。江戸四宿の一つ「千住宿」はその初宿であり、寛永2年(1625年)の開宿から400年を迎えます。

今号では、その歴史や江戸時代の活気ある暮らしと文化、そして現代の千住に関する本をご紹介します。

歴史と文化が息づく千住の街の歴史を学び、新たな魅力を見つけてみませんか?

図書館名	所在地	電話番号	図書館名	所在地	電話番号
中央	千住 5-13-5	03-5813-3740	新田	新田 2-2-2	03-3912-1767
伊興	伊興 2-4-22	03-3857-8501	竹の塚	竹の塚 2-25-17	03-3859-9966
梅田	梅田 7-13-1	03-3840-4646	東和	東和 3-12-9	03-3628-6203
興本	興野 1-18-38	03-5650-4991	舍人	舍人 1-3-26	03-3857-0771
江南	小台 2-4-18	03-3913-0460	花畠	花畠 4-16-8	03-3850-2601
江北	江北 3-39-4	03-3890-4488	保塚	保塚町 7-16	03-3858-1553
佐野	佐野 2-43-5	03-3628-3275	やよい	中央本町 3-15-1	03-3852-1433
鹿浜	鹿浜 6-8-1	03-5809-4006			

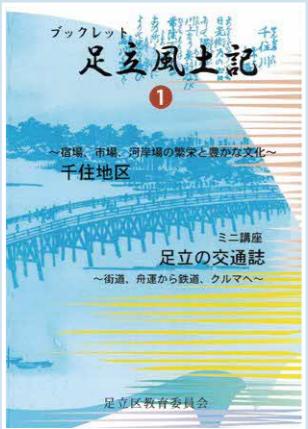
足立区立中央図書館

足立区千住 5-13-5  
TEL: 03-5813-3740  
<https://www.city.adachi.tokyo.jp/bunka/library/>



# 千住宿の歴史

江戸を支えた北の玄関口、千住。開宿400年の今、その成り立ちと発展の知られざるドラマを紐解きます。



## ブックレット 足立風土記 第1巻

足立区立郷土博物館・足立風土記編さん委員会／編集  
足立区教育委員会

平成14年に区制70周年を記念して作成したブックレット（小冊子）。足立の成り立ちが、コンパクトにわかる入門書。

# 江戸時代の暮らしと文化

物価、税金、アート。現代人の私たちと意外な共通点が多い、粹で賢い江戸っ子の生活の知恵を紹介します。



## 絵でみる 江戸の町とくらし図鑑 商店と養生編

善養寺スム／文・絵  
江戸人文研究会／編  
廣済堂出版

賑やかな商店街や裏長屋の様子をイラストで再現。江戸の生きる知恵を発見できます！



## 江戸の家計簿 カラー版

磯田道史／監修  
宝島社

現代の物価と比較！江戸時代の収入や税金から、お金のリアルを学べます。

## 暮らしと遊びの 江戸ペディア

飯田泰子／著  
芙蓉書房出版

「長屋は無税？」「百円ショップがあった？」江戸時代の豆知識事典。



## 年譜でたどる琳派400年

河野元昭／監修 奥平俊六／ほか著 淡交社

本阿弥光悦から現代まで続く日本美術デザインの系譜を、年譜と作品から追います。



## かわいい琳派

三戸信惠／著  
東京美術

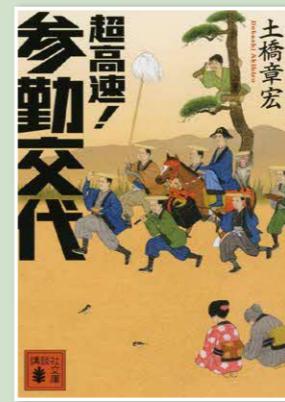
丸くて曲線的、ユーモラス！時代を超えて愛される琳派作品の「カワイイ」を深掘りします。



## 参勤交代と大名列 歩く・観る・学ぶ

永井博／編著  
洋泉社

藩の財政を圧迫した巨大な旅の舞台裏や制度の歴史、行列の全貌を徹底解説。



## 超高速！参勤交代

土橋章宏／著  
講談社

藩の存続をかけ、知恵と汗で難題を乗り越える！痛快無比な時代エンタメ小説。



## 一路 上 浅田次郎／著 中央公論新社

おともがしら 浅田次郎が描く、若き御供頭の壮絶な旅！感動と試練の中山道参勤物語。



## 大名列の秘密

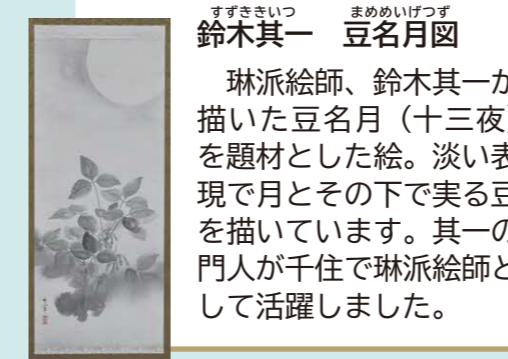
安藤優一郎／著  
日本放送出版協会

街道筋の地域社会に大きな影響を与えた大名列の知られざる裏側とは？



## 文化遺産調査特別展「千住宿400年」

千住宿開宿400年を祝し、長い時を超えて現代に伝えられた千住ゆかりの逸品が集う特別展を郷土博物館で開催中。展示作品の一部をご紹介します。



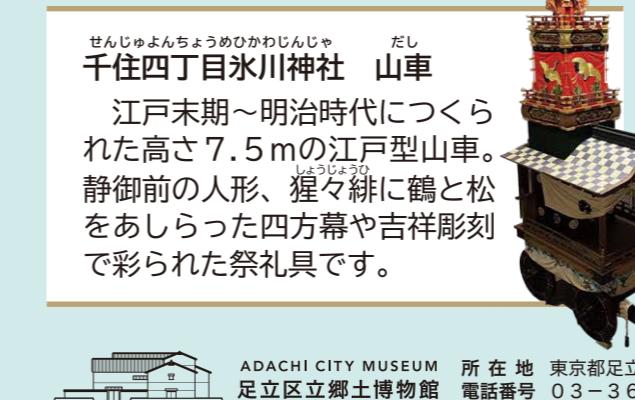
### 鈴木其一 豆名月

琳派絵師、鈴木其一が描いた豆名月（十三夜）を題材とした絵。淡い表現で月とその下で実る豆を描いています。其一の門人が千住で琳派絵師として活躍しました。



### 千住駅 御小休之景

明治時代のはじめ明治天皇の東北巡幸で、千住は3度、送迎の場所となりました。皇后陛下（昭憲皇后）が千住の行在所で、お気に召した3株の菖蒲の花を受け取ろうとしている様子です。宿場時代から送迎の場所であった千住らしい画題です。



### 千住四丁目氷川神社 山車

江戸末期～明治時代につくられた高さ7.5mの江戸型山車。静御前の人形、獅子舞に鶴と松をあしらった四方幕や吉祥彫刻で彩られた祭礼具です。



### 黒漆塗仏二枚胴具足

江戸時代前期の甲冑。戦国から江戸の兜師、早乙女家親の兜が秀逸。千住の旧家で大切に守られてきました。千住には、商人でありながら帯刀を許され、警察的な機能を担つた「二重身分」の人々があり、千住や足立の家には武具が用意され、今日に伝えられました。